

市会事務局決算の概要

1 決算総括

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う度重なる補正予算のほか、京都市基本計画の策定など、市長から提出された議案に対し、市会として迅速かつ適切に対応できるよう、審議日程の変更や特別委員会の設置をはじめとした柔軟な議会運営のサポートを行った。

また、「見える市会」「伝わる市会」をより一層推進するため、予算・決算特別委員会の総括質疑に関する新聞折込チラシによる広告を行い、市会広報の更なる充実を図った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能を確実に発揮していく。

2 重点取組の実績

(1) 円滑な議会運営及び活発な議会活動の支援

取組名	実 績
円滑な議会運営の支援	・円滑な議会運営に向けた各会派及び執行機関との確実な連絡調整の実施 ・緊急性のある議案の早期議決や慎重な議論を要する議案の継続審査、追加の補正予算の審査などについても柔軟に対応（会議日程の変更等） ・京都市基本計画の審議のため、基本計画審査特別委員会を設置
議会における新型コロナウイルス感染症対応	・新型コロナウイルス感染症への対策を講じた議会運営 ・市民のいのちとくらし、安心・安全を守ることに全力を挙げるよう、議長から市長に対し、緊急申入れを実施
政策立案機能の強化	・代表質問や委員会審議などに必要な「他都市等への事例調査」、「法令の解釈や条例の制定・改正などに関する調査」等の各種調査の充実 ・他都市の先進事例や法改正等の情報を発信する「調査レポート」の充実

(2) 「見える市会」「伝わる市会」の実現に向けた取組の充実

取組名	実 績
予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実	・予算・決算特別委員会（総括質疑）における各議員の質疑概要をまとめたチラシを作成し、京都市全域に配布される新聞に折込配布
本会議テレビ中継における空き時間の活用	・本会議のテレビ中継空き時間を活用し、代表質疑・質問の映像及び解説、市政情報のほか、総括質疑の録画映像を放映

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	83,962	-	△ 83,962
計	-	83,962	-	△ 83,962

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	613,000	547,255	-	65,745
議 会 費	613,000	547,255	-	65,745

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	613,000	613,000	547,255	65,745
(1 議会運営)		613,000	613,000	547,255	65,745
地 方 分 権 に 対 応 し た 議 会 機 能 の 充 実	政務活動費	434,160	434,160	426,420	7,740
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	96,087	96,087	47,914	48,173
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	72,036	72,036	65,768	6,268
	予算・決算特別委員会（総括質疑）の広報の充実 〈新 規〉	5,200	5,200	3,493	1,707

(市会事務局－1)